

Book List for Technologists
—もの大学教員が学生に薦める本—

推薦教員：大塚 秀三

推薦図書①

タイトル	「知の技法」入門
著者	小林康夫, 大澤真幸
出版社	河出書房新社
推薦理由	<p>兎角実務では、その背景に横たわる様々な概念を理解せずとも何となく仕事が完遂できることが多い。しかし、社会活動は数値だけではうかがい知ることのできない深遠な世界(教養)に依って立っているとも言え、それを知ることが創造力の原動力となることが多い。本書は、一部に高度な内容を含むが、教養とは何かを考える上での道標を与えてくれる。同著者により関連書籍もいくつか出版されているので併せて読むことを勧める。</p>

推薦図書②

タイトル	連戦連敗
著者	安藤忠雄
出版社	東京大学出版会
推薦理由	<p>真面目に建築を造ろうとするならば、長期間にわたって幾多の困難を乗り越える不屈の精神力が必要となる。本書は、現在では世界的な名声を得ている日本を代表する建築家である安藤忠雄氏の無名時代から現在に至る足跡を辿ったものである。建築に対峙する際の心構えを知るには最適の書である。</p>

推薦図書③

タイトル	君たちはどう生きるか
著者	吉野源三郎
出版社	岩波文庫
推薦理由	<p>本書はタイトルにあるように、「どう生きるか」を考える契機を与えてくれる。知らない誰かの敷いたレールに従って「何も考えずに生きる」ことも可能であるが、それでは真に豊かな人生(経済的な問題ではなく、心の有り様の豊かさ)を送ることは叶わない。大人への階段を登りかけている学生諸君には、これからの人生をどのように生きるべきなのか真剣に考える上で参考となる良書である。</p>